

回 覧



SAITAMA  
TRIENNALE  
2016  
さいたまトリエンナーレ 2016

この秋、さいたまで  
アートが開花する。

3年に一度の国際芸術祭  
さいたまトリエンナーレ2016



会期 **2016**年**9**月**24**日**土** → **12**月**11**日**日** [79日間] テーマ **未来の発見!**

[開催エリア] 与野本町駅～大宮駅周辺、武蔵浦和駅～中浦和駅周辺、岩槻駅周辺、その他市内各地

主催 | さいたまトリエンナーレ実行委員会

公式ウェブサイト  
<http://saitamatriennale.jp>

チェ・ジョンファ《Breathing Flower》2011年  
(さいたまトリエンナーレ2016参加アーティスト) ※画像は合成イメージです。



テーマは **〈未来の発見!〉** 舞台は **〈まちなか〉**



SAITAMA  
TRIENNALE  
2016  
さいたまトリエンナーレ 2016

127万もの人々が日々の生活を送る「見慣れた日常空間」で、アートがまちの営みに創造性を吹き込み、見慣れた風景がキラキラと輝き始める。

さいたまトリエンナーレ2016では、まちの成り立ちや知られざる自然、土地の歴史など、生活都市ならではの魅力が見える、市内のさまざまな場所が会場となります。国内外のアーティストたちが発見する、多様で多彩なさいたま。その魅力あふれるさいたまに触れ、私たちのこれからの未来を発見していきます。

アートによる  
新しいまちづくり

# さいたまトリエンナーレ2016

さいたま市は、文化芸術が持つさまざまな力を活かしたまちづくりに取り組んでいます。その一環として、2016年に初めて、国際芸術祭「さいたまトリエンナーレ」を開催します。

アートがやっつてくる  
さいたまに多彩な

大友良英 OTOMO Yoshihide (フェスティバルTOWADA) 2013年 十和田市現代美術館

川笠龍三 KAWANO Ryuzo (犬島の島犬) 2013年 ©Ryuzo KAWANO All rights reserved



ソ・ミンジョン SEO Min-Jeong (Sum in a Point of Time - Existence) Espace Louis Vuitton Tokyo Work with the support of Espace Louis Vuitton Tokyo ©LOUIS VUITTON / Jérémie Souteyrat

目 me (おじさんの顔が浮かぶ日) 2014年 宇都宮美術館館外プロジェクト

DANCE ダンス  
FILM, VIDEO 映像  
PERFORMANCE 演劇・パフォーマンス  
ART INSTALLATION インスタレーション

さいたまトリエンナーレ2016の  
ユニークポイント!

POINT!

POINT-1  
ここでしか  
見られない!  
(さいたまのために制作)

POINT-2  
驚きの  
想像力!

POINT-3  
誰もが  
参加できる!

SAITAMA TRIENNALE

さいたまトリエンナーレ2016は、  
共につくる、参加する芸術祭!

知る



さいたまアートステーション

さいたまトリエンナーレ2016の最新情報を発信しています。また、アーティストによるトークイベントやさまざまなサポーターイベントを開催しています。

[住所] さいたま市浦和高砂 2-8-9 ナカギンザビル  
[開館時間] 13:00 ~ 19:00 (2016年2月現在)  
[開館日] 火曜日・金曜日・日曜日 (2016年2月現在)



活動する



サポーター活動

さいたまトリエンナーレ2016を支えるサポーターを募集しています。サポーター活動は、あなた次第で無限に広がっていきます。さいたまトリエンナーレ2016を共に作り上げていきましょう! 詳しくは、公式ウェブサイトをご覧ください。

[活動例] 作品制作のお手伝い、PR活動、滞在制作場所の整備、作品の素材提供、アーティストとの交流、ワークショップのお手伝い、芸術祭の運営、案内ガイドなど



創作する



市民プロジェクト・  
パートナーシップロゴ事業など

この秋、皆さんも開催テーマ「未来の発見!」のもと、創作活動に取り組んでみませんか。トリエンナーレ開催期間中、市内各地で参加者公募型のプロジェクトを実施します。(詳しくは、公式ウェブサイトにてお知らせします。) また、文化芸術イベントの主催者で、さいたまトリエンナーレ2016の開催趣旨にご賛同いただける方は、ぜひパートナーシップロゴ事業にご参加ください。

右のパートナーシップ  
ロゴをご提供する  
とともに、公式ウェブ  
サイトにおいてイベント  
情報を紹介します。



応援する



クラウドファンディング  
(ふるさと応援寄附)

「ふるさと納税 (寄附)」を活用したクラウドファンディングを通じて、さいたまトリエンナーレ2016を応援することもできます。ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」から、簡単な手続きにてお申込みできます。

右 QR コードからも  
アクセスできます



ふるさと納税ポータルサイト  
ふるさとチョイス

<http://www.furusato-tax.jp/gcf/>

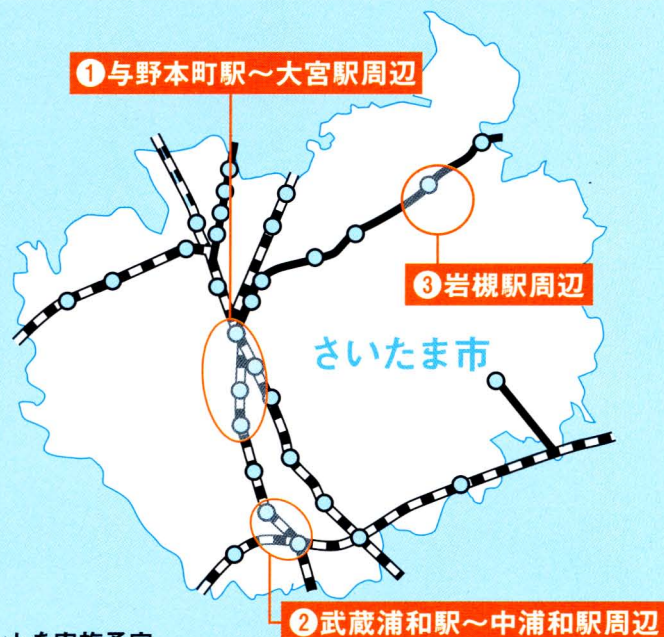


# 開 催 概 要

[名 称] さいたまトリエンナーレ2016  
[テ - マ] 未来の発見!  
[会 期] 2016年9月24日[土]→12月11日[日]

- [主な開催エリア]
- ① 与野本町駅～大宮駅周辺  
まちそのものを楽しむエリア
  - ② 武蔵浦和駅～中浦和駅周辺  
回遊型・散策型作品体験エリア
  - ③ 岩槻駅周辺  
日常と非日常が交錯する不思議な  
体験を楽しめるエリア

※会期中は、その他市内各地で各種アートイベントを実施予定



# 事 業 展 開

## ■ アートプロジェクト

国内外で先進的な活動を展開するアーティストが、インスタレーションや、映像・演劇・ダンス・パフォーマンスなどのプロジェクトを実施

## ■ さいたまスタディーズ (平成27年度実施)

地形、地質、植生、気象、歴史、文化など多方面から、さいたま市を横断的、即地的に見渡す地域研究「土地の理解」を深め、その成果をトリエンナーレの参加アーティストや市民に公開

## ■ 市民プロジェクト <関連事業>

開催テーマ「未来の発見!」のもと、市内各地で参加者公募型のプロジェクトを実施

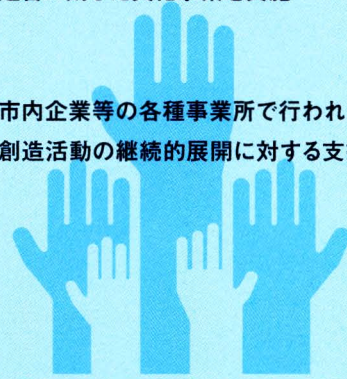
## ■ 連携プロジェクト <関連事業>

埼玉県立近代美術館、彩の国さいたま芸術劇場、鉄道博物館、うらわ美術館などにおいても、トリエンナーレの開催趣旨に則した文化事業を実施

## ■ その他関連事業 <関連事業>

市内企業等の各種事業所で行われる創造活動の継続的展開に対する支援

- 主 催 さいたまトリエンナーレ実行委員会  
■ ディレクター 芹沢高志



# Triennale 「トリエンナーレ」とは?

「3年に一度」を意味するイタリア語で、3年ごとに開催される芸術祭のことをいいます。アートの力でまちや人をいきいきとさせる芸術祭として、世界や日本の各地で、地域の特性を活かし、美術館の展覧会より大きなスケールで開催されています。

## ? お問い合わせ (受付時間 平日8:30~17:15)

さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局(さいたま市役所 文化振興課 トリエンナーレ係)  
TEL:048-829-1225 FAX:048-829-1996 E-mail:bunka-shinko@city.saitama.lg.jp  
このチラシは増刷分として41,000部作成し、1部当たりの作成費用は、6円です。(初版は50,000部作成し、1部当たりの作成費用は14円です。)

@SaitamaTriennial

「さいたまトリエンナーレ2016」で検索

詳しくは公式ウェブサイトへアクセス!

<http://saitamatriennale.jp>